



プレスリリース

◎ メディア関係者各位 ◎

横浜開港祭 × クラウドファンディング — プレスリリースのお願い —

第 34 回横浜開港祭実行委員会（事務局：神奈川県横浜市、第 34 回実行委員長：殿内崇生）は横浜開港祭終了後に発生するゴミ問題解決の為に神奈川県横浜市と提携しているサイバーエージェントクラウドファンディングが提供する「Makuake」のプラットフォームを使いゴミ処理問題解決プロジェクトを 2015 年 5 月 11 日-2015 年 6 月 1 日までの期間限定で開始することになりました。

概要

本プロジェクトは、横浜開港祭の来場者様をはじめとする多くの層の方にゴミ問題へ関心を持って頂く目的と横浜開港祭終了後に発生する大量のゴミ処理関連費用を捻出する目的の 2 つの目的の達成を目指します。「Makuake」でプロジェクトを実行することでインターネット経由で多くの方にプロジェクトを知って頂きより広い層へ小額（-500〜）から横浜開港祭に協賛をすることができるという呼びかけをします。<https://www.makuake.com/project/kaikosai/>

注目点

「横浜開港祭オリジナル光るバンド」で横浜開港祭当日のフィナーレを善意の光で会場を一杯にしようというリターンと 6 月 2 日のメインステージ上でプロポーズを行い会場全体から祝福されるというリターンを用意しています。他にも様々なリターンを用意していますが協賛をして頂くことで来場者の方が今までと違った楽しみ方をして頂きたいです。

背景

横浜市が策定した「成長分野育成ビジョン」の中の、「チャレンジする企業の資金調達支援戦略」の取り組みの一環として横浜市とサイバーエージェントクラウドファンディングが提携しましたが、提携目的のひとつである「クラウドファンディングを活用することで資金調達をしやすい環境づくり」という点に繋がるものとして本プロジェクトに取り組みます。本プロジェクトの成功により横浜市が取り組んできた様々なゴミ問題対策の強化、推進に繋がり更にクラウドファンディングを使うことで今まで届かなかった層へのアプローチができる様になりより多くの方に横浜開港祭のゴミ問題を認知して頂くことを目指します。

今後の展望

横浜開港祭実行委員会は今後も横浜開港祭を通じ、横浜市が抱える様々な問題へ取り組むことで地元である横浜市全体に大きく寄与して参ります。

《このプレスリリースに関するお問い合わせはこちら》

横浜開港祭実行委員会

事務局 〒231-0012 横浜市中区相生町 1-18 光南ビル 2F-B 号室

TEL :045-212-5511 FAX :045-212-5510 MAIL:kaikosai@atlas.plala.or.jp

HP: <http://www.kaikosai.com>

担当: 山口